平成26年5月26日

一般社団法人 京都府建設業協会

会長 岡野 益巳 様

高等学校生徒への求人の拡大等について（要望）

平素は、京都の未来を担う子どものたちの育成に温かい御理解・御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、今春の高等学校・特別支援学校高等部卒業者の就職につきましても、格別の御高配をいただきましたことに、重ねてお礼申し上げます。

社会に踏み出した卒業生は、日々の生活に戸惑いながらも、前向きにいきいきと活躍しているところです。在校生も先輩に続くべく、インターンシップなどを通じて仕事の厳しさとやりがいなどを実感しながら、社会人として求められる心構え、社会人・職業人としての資質や能力を身に付けようと、日々の学業に励んでおります。

さて、企業の皆様の弛まぬ御努力により、経済状況は回復傾向を見せ、3月末の京都府の求人倍率も2年連続の上昇となりました。地域や職種によって差はありましたが、今春の卒業生の内定状況も、昨年度から一定の改善を見せたところです。

しかしながら、産業構造の変化や就業形態の多様化など雇用を取り巻く環境は変化を見せてきており、今後の雇用情勢を見通すことは甚だ難しいものとなっております。

このような状況の下、私ども京都府内の高等学校・特別支援学校関係者といたしましても、貴団体との相互の連携をよりいっそう密に図りながら、柔軟でたくましく、何事にも主体的に対応できる人材の育成に努めるとともに、就職希望生徒一人一人に対して、これまで以上にきめ細やかな進路指導を行う所存です。

貴団体加盟企業の各社様におかれましては、引き続きインターンシップなどを通した職業観・労働観の醸成に御支援いただくとともに、京都府内の高等学校・特別支援学校高等部卒業予定者に対する求人枠並びに求人数を一層拡大していただき、積極的に御採用くださいますよう、切にお願い申し上げます。
京都府教育委員会
教育長 小田垣 勉

京都市教育委員会
教育長 生田義久

京都府文化環境部
部長 中井敏宏

京都府立高等学校長会
会長 須原洋次

京都府立特別支援学校長会
会長 澤田均

京都市立高等学校長会
会長 中村則利

京都市立総合支援学校長会
会長 小林一義

京都府私立中学高等学校連合会
会長 山本善義